

# 市報 とよかまち

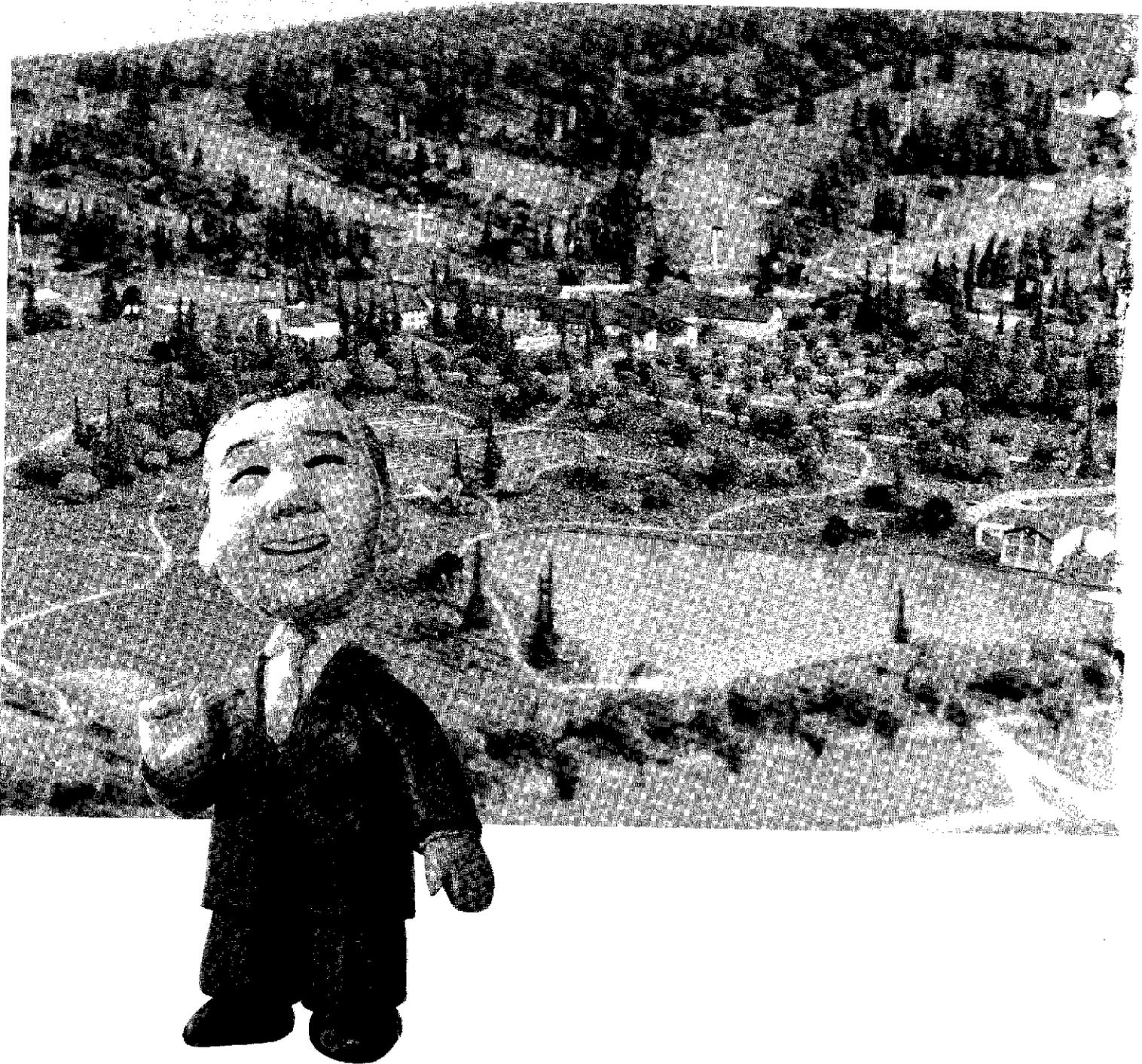
1/10

1996年〈平成8年〉

No.471

■発行/十日町市役所  
〒948新潟県十日町市千歳町3丁目3番地  
TEL 0257-57-3111  
■編集/企画人事課広報広聴係

- ▶市長年頭のあいさつ——2・3
- ▶大好き十日町会——4・5
- ▶遺跡発掘調査のあらまし——6・7
- ▶市民のページ——8・9
- ▶お知らせ——10・11



# 強いまち、人にやさしいまち



十日町市長  
本田欣二郎

新年あけましておめでとつございます。市民の皆様には、清々しく新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げますとともに、日ごろからの市政への温かいご理解とご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

年頭にあたり、昨年一年間を振り返るとともに、これからの本市のまちづくりに対する所信の一端を述べさせていただきます。

まちづくりを進めるにあたって、市民の皆様の声幅広く聞き、その声を市政に反映させるための広聴活動は、最も大切なことであると常日ごろ考えています。

その広聴活動の一環として「市民と語る日」、「ふれあいボックス(投書箱)」、「市長への手紙」、昨年新たに始めた「おまちしてます・おじゃまします暖利室」を通して多くの貴重なご意見、ご提案をいただきました。

昨今、「地方の時代」が叫ばれています。これを踏まえて行政改革推進委員会を

足させ、組織・機構を含めた見直しを進めているところです。一方、市民各層の皆様で組織する「2005年委員会」が発足し、21世紀の本市のありべき姿を描いていただいています。また近隣市町村と連携したまちづくりを進めるため、十日町地域ニューにいがた里創ブランド協議会(十日町市、川西町、津南町、中里村、松代町、松之山町)を設立し、6市町村圏域の振興計画の策定に着手しました。

さらに、6市町村連携による観光活動の強化ということで、越後妻有郷観光協議会も設立しました。

産業の振興では、勤労者の皆様の研修厚生施設として「十日町勤労者総合福祉センター(サンククロス十日町)」が四ツ宮公園脇に完成しました。趣味やサークル活動、会社や団体の会議・集会等に大勢の皆様より利用していただきたいと願っています。また平地地域としては最後の県営は場整備事業が下条地区で始まりま

した。

都市基盤の整備では、長年の悲願であった市街地の流雪溝が供用開始となりました。また吉田中学校西側に、冬でもゲートボールやテニスができる土間付き体育館になっている「吉田ふれあいスポーツセンター」が完成しました。この施設も大勢の皆様から利用いただければと思います。公共下水道事業では新座・大井田地区が本格着工、また特定環境保全下水道事業では南部処理分区(水沢地区)が着工し、リゾート開発区域内および馬場・水沢地区の一部が供用開始となりました。道路では十日町千手線、田沢水沢線が県道に昇格しました。

十日町駅西地区および西本町地区の土地画整理事業については、地権者の皆様と協議をしながら着工に向けての作業を進めてきました。

保健・福祉の振興では、「日本一の健康都市づくり」を進めるために地域と行政のパイプ役となる「すこやかエコ推進員制度」を発足させました。また資源の再利用を進めるために資源ごみ収集をスタートさせました。2年目を迎えたボランティアの皆様が作る夕食弁当を宅配する「ふれあい給食」は、お陰さまで今年3月までには市内全域で行われるようになります。

教育・文化の振興では、中条小学校の大規模改築、六箇小学校教員住宅の改築、十日町中学校体育館の改修工事等を行いました。また、コモ市との姉妹都市提携20周年を記念して昨年10月に使節団が訪問し交流を深めてきたわけですが、川治小学校の皆様も同行し、コモ市ファビオ・フィルツイ小学校と姉妹校となり、子供たちの新たな交流が始まりました。

芸術・文化活動をリードする十日町市芸術文化協会連合会の設立に伴い、活動を側面から支援するために「芸術・文化のおおるまちづくり基金」を設置しました。見学した皆様もいると思いますが、第1回石彫シンポジウム、また6年振りに県美術展十日町展が開催されました。

このように、21世紀に向けたまちづくりのために様々な施策を進めてきました



アイリスまつり (7年6月10日)  
当間高原リゾートに  
咲き誇る15万本の花



第19回きものまつり (7年5月3日)  
かわいらしい子供たちの稚児行列

が、ここに新年を迎え、より一層努力すべく決意を新たにしています。

日本の経済情勢は平成5年10月に景気の谷を迎えて以降、その景気回復のスピードは極めて緩やかであります。21世紀を目前にひかえ、成熟した経済社会への転換、少子・高齢化社会への移行、情報通信の高度化等、大きな潮流の変化が生じつつあります。

このような時にあたり、本市においても産業の活性化、若者の定着等をはじめ多くの課題を抱えており、行政需要はその量・質ともますます複雑多様化するなど、誠に厳しいものがあります。

しかし、行政には一時の停滞も許されません。多くの課題を抱きつつ、「強いまち、人にやさしいまち」を目指し、今後さらに創意工夫を重ね、市民の皆様のご期待に応えるよう決意を新たにしています。本年も皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

## 産業の振興

地域の活性化は、産業の振興が大きなウエイトを占めています。

そのため、地域活性化型「まちづくり会社」の設立に向けて支援をしていきます。また越後妻有郷観光協議会では、積極的な宣伝活動を行っていきます。さらに、勤労者の皆様のための勤労者福祉サービスセンターの設立に向けての準備に入ります。

農業では、ほ場整備事業を進めると

もに、中山間地域総合整備事業計画の策定、農業の担い手の定着・雇用の確保のためにライスセンターとエノキ茸生産施設の建設を計画しています。

さわやかな秋10月には、いよいよ当間高原リゾート・ベルナティオがオープン、平成9年春には「ほくほく線」が開通し、外来者の来訪が期待されます。このため親切な分りやすい案内看板を設置するとともに、様々なイベントを計画しますので多くの皆様の参加をお願いします。

## 都市基盤の整備

本市の重要な課題は、遅れている高速交通体系の整備です。9年春の「ほくほく線」の開通により関東圏と北陸圏への時間が大幅に短縮されます。開通を間近にひかえ、十日町駅西口広場、地下道、東口公園、しんご駅前広場、美佐島駅前広場を整備していきます。

また地域高規格道路は、上越・松代間の本格的な調査が開始されて着工への準備の段階となります。松代・十日町・六日町間についても県費での調査をお願いしており、同時期に具体的なルートが決まるよう運動を進めていきます。

都市計画では、21世紀に向けたまちづくりの指針として都市マスタープランを継続して策定することとしています。また谷内止市営住宅の建設に着手します。下水道事業においては、新座・大井田地区の整備を継続的に行い、一部供用が開始されます。一方、水沢地区の特定環



健康づくりフェア・市民福祉まつり(7年9月24日)  
みんな手を上げ大爆笑



川治小姉妹校提携(7年10月4日)  
コモ市の小学校と姉妹校を提携

境保全公共下水道事業もさらに整備を進め、一部地域で利用できるようになります。また、国をはじめとした各種情報を受信するとともに、本市の情報を発信するための地域情報化計画の策定に着手します。

## 教育・文化の振興

学校教育については、十日町小学校等の大規模改修を予定しています。また高等教育機関については、十日町地域高等教育機関設立・誘致協議会を中心に設立、誘致について引き続き調査と運動を進めていきます。

芸術・文化については、「アート&S.O

undまちづくり事業」の2年度目として第2回石彫シンポジウムを行うとともに、市民コンサートの開催、音楽指導者の招致事業等を計画しています。さらに、火焔形七器の出土地として「火焔フォーラム」の開催を計画しています。

## 保健・福祉の振興

日本一の健康都市を目指して、住民検診の年齢制限をなくする一方、40歳・50歳の節目検診を実施します。また、合併処理浄化槽維持管理費に対する補助制度を新たに設けます。

昨年、「福祉のまちリゾート推進モデル地区事業」の指定を受けたことに伴い、障害者の皆様が過ごしやすいまちづくりを年次計画でスタートさせます。また養護老人ホーム「妻有荘」の改築に伴い、新しくデイサービスセンター、介護支援センターが設けられます。

## 対話による まちづくり

ふれあいボックス、市長への手紙、市民と語る日、暖和室等を通して、多くの皆様からご意見、ご提案をいただきました。

そうした貴重な声を本市のまちづくりに反映すべく努力をしていきます。本年も引き続き様々な広聴活動を通して皆様との直の対話を進めていきたいと願っていますので、本年も多くの声をお寄せください。

# お知らせします

# 今年の 大好き十日町会の事業

**会の目的**  
 「大好き十日町会」は十日町市民と参与市民（市外の方で、十日町を愛してくれる人・応援してくれる人など大好き十日町人間の総称）とが親しく交流し、知恵を出し合って十日町をいっそう愛されるまち、素敵なふるさとに育てていくことを目的にしています。

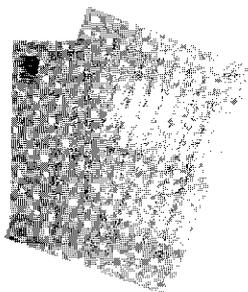


米・みそ・モチなどを送りました

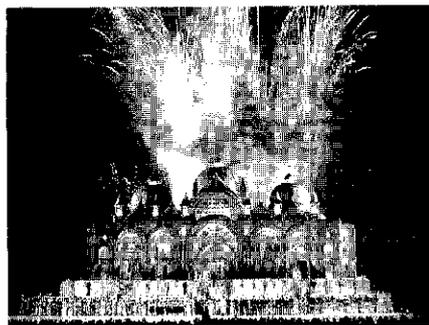
**被災地会員に救援物資発送**（1月26日(木)）  
 年明け早々阪神地区に大きな被害をもたらした「阪神・淡路大震災」。直下型地震としては関東大震災に次ぐ大きなものでした。会では阪神地区の会員11世帯の安否確認を行いました。  
 中には自宅が全壊した人もいました。会では急ぎ救援物資を送りました。  
 その後の様子をお便りや投稿でお寄せいただいています。

## 上半期に行った事業（1月～6月）

「大好き十日町会」が発会して6年が過ぎようとしています。従来から行っている事業の継続と会員相互の交流をより深めるため、昨年も様々な活動をしました。改めて、昨年1年間の事業報告をします。  
 また運営委員会では、今後ますます「十日町ファン」を増やすための努力をしていきます。市民の皆様からもご協力を願います。



被災地から届いたお礼の便り



第46回十日町雪まつり雪上カーニバル

**参与市民雪まつり見学ツアー**（2月18日(土)・19日(日)）  
 「阪神・淡路大震災」の影響なのか、参加者からのキャンセルが相次ぎ、最終的には4人でのツアー

！となってしまいました。  
 しかし、少数だったおかげで地元に着着したツアーとなり、十日町の良さを十分に味わっていただけたようです。

## 第3回上野公園お花見ツアー

（3月26日(日)）

首都圏の会員と市民との交流を促進する目的で行っているこのツアーには、市民79人、首都圏会員41人と多くの参加がありました。



なごやかにバンザイでしめくくり

当日はあいにくの雨で、公園内での花見はできませんでしたが、池袋のサンシャインシティーに会場を借り、市民と首都圏会員との交流が盛り上がりました。

## 転入者の集いを応援

（4月21日(金)）

縁あって十日町市に転入してきた人やUターン・新採用で十日町



十日町小唄はおまかせ/エスコートする運営委員

## 春の物産を発送

（5月）

平成6年の秋から新設した「物産会員のコース」。2年目を迎えた昨年も好評で、Aコースの会員（2



好評の地元物産品

3、000円)は40人を超えています。また市出身者だけでなく、十日町の味にひかれた会員が多くなってきました。

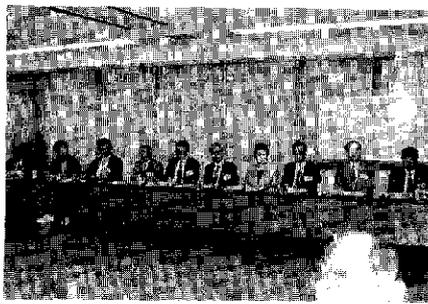
物産会員のコースは、AコースのほかにBコース(43、000

## 下半期に行った事業 (7月~12月)

### 十日町市東京事務所 研修会 (7月7日(金))

十日町市東京事務所を拠点にして、より多くの人たちと交流を深めていけるのではないかと、そして会の設立以来の構想である、ネットワークづくりをさらに進めていくため、事務所の視察と研修会を行いました。

事務所で丸山所長さん、囑託の皆さんと懇談し、その後場所を畜産会館に移して、東京十日町会、十高同窓会東京支部の方々も交



大好きな運営委員、東京事務所長、東京十日町会の皆さん

円)があります。会報のほかに、春、秋、冬と年3回、それぞれの季節の味覚をお届けしています。市民の皆様からも、親戚・知人の方にPRをお願いします。

え、「東京十日町会、十高同窓会東京支部、大好き十日町会の相互交流と東京事務所の連携について」というテーマで懇談会を持ちました。

懇談会の中では、庭野増三東京十日町会会長から「東京十日町会の若返りを図るために会の協力をお願いしたい」、渡辺一男十高同窓会東京支部長からは「我々東京在住者も微力ながら十日町市の発展に役立ちたい」など貴重な意見が出されました。

### 第5回少年野球交流大会 (8月12日(土))

市内3チーム、市外7チームを迎えて行われた今大会。炎天下のもと、笹山球場で熱戦が繰り広げられました。結果は、今年3回目の出場となった埼玉県越谷市の「赤山カージナルス」の優勝でした。また、夜は付き添いの父兄も交えて星の観察をするなど、野球以外の交流も行われました。



好ゲーム/白熱の決勝戦

### 大好きアウト・ドア・イン・信濃リバーサイド (9月9日(土))

一昨年まで3回開催された「大好き夏まつり」の趣きを変えて、今流行のアウトドアライフを中心にしたイベントです。



我を忘れて夢中になる「魚のつかみどり」

当日は、妻有大橋下の河川敷で熱気球の試乗会、マウンテンバイクの実演指導、リール投げ大会、地元進出企業の提供によるバーベ

キューサービスなど、河川敷を生かしたたくさんイベントが行われました。特に人気が高かったのが魚のつかみどりで、大人も子供も夢中で魚を追いかけていました。天候にも恵まれ、当日夜は数組の家族、グループが河川敷で一夜を過ごしました。

### 首都圏会員との交流会 (11月11日(日))

2回目の十日町市東京事務所の視察、東京ドームで開催中の新潟県の物産展「HOT WAVE NIGATA'95」の見学と合わせて、首都圏に住む会員との交流会を東京十日町会と十高同窓会東京支部の共催により行いました。

市内からの出席者40人と首都圏会員110人が、東京ドーム近くの「後楽園飯店」に会しました。大好き十日町会会長の本出市長が「リゾ



大好き十日町会もドームに出店

ートのオープンと北越北線の開通で、今十日町市は大きく変わろうとしています」とあいさつ。これからの十日町について、首都圏会員の興味を呼んだようです。

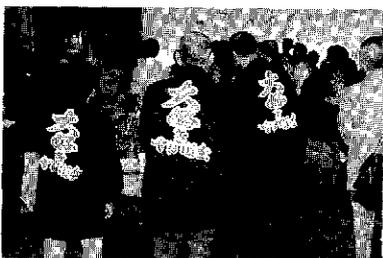
また、会場には懐かしい顔ぶれが揃い、十日町の話しに花が咲いた一日でした。

■問い合わせ 大好き十日町会事務局(市役所商工観光課観光係 ☎57-3111内線232・233)へ。

### ハッピーの貸し出しをしています

会では、市民の皆さんにハッピーの貸し出しをしています。結構人気が高く、地域の催しや学校・幼稚園の行事などで活躍しています。昨年10月に行われた生誕地まつりでは、ふるさと交流広場の皆さんが着用しました。見かけた人ものではないでしょうか。

貸し出し料は無料です。ただし、クリーニングをしてお返してください。お申し込みは事務局まで。



# 平成7年の遺跡発掘調査あらまし

## ほ場整備関連など8件を発掘調査

最近、市内の各地で様々な工事が行われています。文化財課では、平成7年中には場整備に関連する調査(5件)、区画整理事業に関連する調査(2件)、リゾート開発に関連する調査(1件)の、合わせて8件の遺跡発掘調査を行いました。私たちのかけがえのない埋蔵文化財は、一度壊れれば二度と元には戻りません。しかし、現実には破壊せざるを得ない場合もあります。したがって、工事の前に調査し、記録保存して後世の人たちに残すことが私たちの義務なのです。平成7年中に発掘調査された代表的な遺跡について紹介します。

### 城之古遺跡

城之古遺跡(城之古地区)は、中沢川右岸の畑の中にあります。平成6年11月から7年5月までの実質4か月間で、約2、700㎡の発掘調査を行いました。その結果、縄文時代中期(約4、500年前)と弥生時代後期(約2、500年前)に人々が生活した遺跡であることが分かりました。発見された遺構は、竪穴住居跡や高床住居跡が合わせて11棟、食料などを貯蔵したと思われる土坑が5基、そのほかに柱穴などです。出土した遺物は、縄文土器、弥生土器のほか、石鏃(石製の矢じり)、石錘(魚捕りの網のおもり)、打製石斧や磨製石斧(穴を掘る道具)などです。

具や木を倒す斧、紡錘車(糸を紡ぐ時に使用した道具)などです。

### 上梨子A・B遺跡

上梨子A・B遺跡(十日町駅西地区)は、新潟県方法務局十日町出張所周辺に広がる遺跡です。昨年5月から約2か月間かけて約2、000㎡の発掘調査を行いました。その結果、縄文時代後期



発掘作業のようす

(約3、500年前)、平安時代(約1、000年前)、室町から江戸時代(約600〜300年前)の三つの時代に人々が生活した遺跡であることが分かりました。

出土した遺物は、縄文土器、打製石斧、磨製石斧、黒曜石製の矢じり、須恵器、陶磁器類、古銭などです。昨年10月10日の市報で紹介した縄文土器は、初めから底が作られていないもので、甑(蒸し器)に使用したのか、祭りなどの特別な目的に使用されたのか、用途はよく分かりません。

縄文時代の終わりころには、稲作が始まっていたようですが、余休的には普及していないと言われています。

## アンネ・フランクとホロコースト展

8日間で1万7千人が入場

アンネの日記の著者として有名なアンネ・フランクと、第2次世界大戦中のナチズムによるホロコースト(大量虐殺)の歴史を、約70点のパネルで紹介した「アンネ・フランクとホロコースト展」が、12月16日(土)〜23日(土)までクロス10で開催されました。

これは、昨年5月に東京都で開催されたのを皮切りに、全国の県庁所在地15か所で開催されてきたものです。今回、十日町市での開催は地方都市では初めてです。



生々しいパネルに見入る入場者

生々しいパネルを前にして、入場者は人権や平和の尊さを感じていました。

## 雪やコンコン田舎でポン'95

雪やコンコン田舎でポン'95

12月26日(火)〜28日(休)の3日間、世田谷区の小学生28人が下条のロッジ中峰に宿泊し、東下組小と下条小の子供たちとスキーをしたり、

雪上ゲーム大会を楽しんだり、しめ縄づくりを体験したりして、一面真っ白な雪国を満喫しました。これは世田谷区立野沢児童館の

リーダー育成事業で、下条の「四季の風」の人たちが協力をして昨年からはじめられたものです。なかなかの人気事業で、抽選をして来る子供たちを決めているそうです。

付き添いの近山児童館長は「下条の子供たちからも来てもらい、行ったり来たり交流になれば」と話していました。



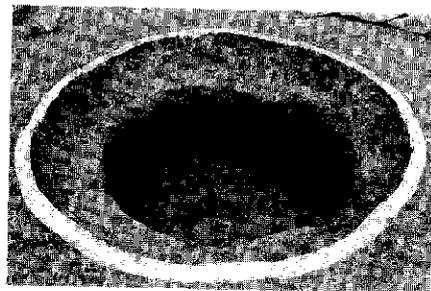
4チームに分かれて雪合戦

います。木の实などを蒸して食べていたのでしょうか。

## ぼんのう南遺跡

ぼんのう南遺跡(珠川地区)は、当間高原リゾート開発区域内にあります。リゾート区域の発掘調査は平成3年から継続で行っています。今までに、**椿池遺跡(約6,000年前)**、**大井久保遺跡(約4,500年前)**、**ぼんのう遺跡(約4,000年前)**、**珠川A・B遺跡(約4,000年前)**、**水穴遺跡(約7,000年前)**などの集落跡の発掘調査が終了しています。

ぼんのう南遺跡の調査は昨年7月から10月の3か月間にわたって行いました。その結果、縄文時代中期(約4,000年前)の集落跡であることが分かりました。発見された遺構は、住居跡が2棟、土坑が8基、屋外炉が6基、そのほかに柱穴の土坑のうち、6基は袋状土坑と呼ばれるフラスコの形をしています。口の部分の直径が約1.5m、胴体部分が約1.8m、底辺部分が



袋状土坑のようす

約1.6mで、深さが約1.6mあります。底の部分には直径30cmの柱穴があり、屋根をかぶせて使用していたと思われる。市内でも、これだけの規模の土坑が出土した例はありません。

出土した遺物は、縄文土器、打製石斧、磨製石斧、土製耳飾り、三角とう形土製品の出土は非常に珍しく、市内では同じ珠川のぼんのう

遺跡、中条の笹山遺跡、南鑑坂の小坂遺跡に次ぐ4例目です。

## 戸屋遺跡

戸屋遺跡(上新田地区)は、飛渡川右岸の田の中に位置しています。

昨年10月から発掘を始め、約1,000㎡の発掘調査を行いました。その結果、縄文時代前期(約5,000年前)と近現代の生活の場であったことが分かりました。雪のため調査が中断していて、遺構はまだ確認されていません。

発掘された遺物は、縄文土器、打製石斧、土製耳飾り、黒曜石のほか、四つ並んだ直径60cmの大きなアイガメなどがあります。

また、この地は「下条七軒」の内の一軒である田村家とも縁があり、それに関連した遺物の出土も期待できます。

## 発掘調査作業員を募集しています

平成8年度は、下条(上組)、中条(梅沢)、新座などで遺跡の発掘が行われます。

発掘調査に参加して一緒に働いてみたいという人は、1月31日(木)までに往復ハガキに①住所②氏名③年齢④電話番号を記入して十日町市博物館・文化財課(〒948 十日町市西本町1 ☎57-5531)へ。

- 資格 20歳以上の健康な男女
- 賃金 男性：6,500円  
女性：6,000円

(いずれも日額)



発掘作業員の皆さん

## 十高男子チーム都大路を力走

### 6年連続、12回目の出場

第46回全国高校駅伝競走大会が、12月24日(日)京都市西京極陸上競技場を発着に行われました。県代表で6年連続、12回目出場の「十高男子チーム」は、力走しましたが、2時間14分39秒と県予選の2時間13分19秒のタイムにも及ばず、無念の46位でした。

- 〈区間記録〉敬称略
- ◆一区 仲 広樹 32分43秒
  - ◆二区 柳 宗雄 9分16秒
  - ◆三区 齊藤 剛 26分14秒
  - ◆四区 中川 匡 25分26秒



1区を力走する仲広樹選手(5km付近)

## 第17回新雪ジョギングマラソン

晴天のもと350人が走り初め

晴天に恵まれた1月2日(火)、第17回十日町新雪ジョギングマラソン大会が行われました。この大会

は、雪に親しみ、楽しいマラソンの輪を地域に広げようと、毎年新座地区体育協会が主催して行っているものです。雪の中を走ることのできる全国的にも有名になっているこの大会、今年も全国各地から約350人の参加者がありました。

- 〈大会結果〉敬称略
- 3kmの部…1位 榎熊敬史 11分08秒
  - 5kmの部…1位 佐藤和彦 18分39秒
  - 10kmの部…1位 中川 匡 31分57秒
  - ハーフの部…1位 徳水 健 1時間05分53秒



新年の抱負を胸に第一歩を踏み出す選手

# おんないきいき。 サクル交流録 PART 58

## 「馬場青年団」

(団長：富井康之)



旅行ではカラオケで盛り上がりました

私たちは、水沢地区の馬場青年団です。現在、団員は18歳から28歳までの男女20人で構成されています。

昔は、水沢地区内で200人からの団員がいたということですが、ほんとうに過去の話となってしまいました。

しかし、今でも村の春祭りの灯籠張り、6月下旬から8月中旬までの消毒、お盆のやぐら建て、盆踊り、大仮装大会の主催、秋祭りの神輿かつぎ、雪まつりの



年に1度の旅行は楽しみの一つ

雪像作りなど、各種伝統的行事に積極的に参加し活躍しています。

行事における準備の合い間や行事が終わったときなどは、反省会やら慰労会と称して一杯やるのが通例です。そのとき決まって話題に上るのが今の世界情勢や政治経済のこと、これからの青年団のあり方、若手の集まりですので若干は異性の話などです。

特にこれからの青年団のあり方については、議論百出です。実際に団員の人数は年々減少傾向にあります。行事の参加者も特定の人に限られるという状況も見受けられ、青年団離れも意に反して進んでいます。このような傾向を打破すべく今、日夜対策を練っています。

本年は10月に当間高原リゾートが一部開業となります。このリゾートを地域に根ざした息の長いものとするために、青年団としていかにバックアップできるか、そして村の伝統的行事をいかに守っていくか、これからの課題に今年も取り組んでいきたいと思ひます。

- ① 油揚げは開いて熱湯をかけ、油抜きをする。
- ② 鍋に油揚げと、ひたひたの煮干しだしを入れ、煮立ったら砂糖、醤油の順に加え、汁がなくなるまで煮る。
- ③ 玉ねぎ、人参、ピーマンをみじん切りにし、

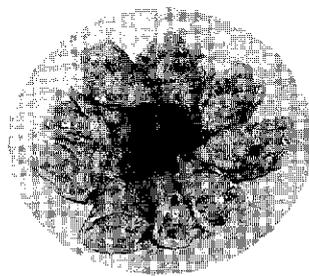


小西 スミ子さん  
(北新田 3・☎57-3072)

- ④ 油揚げ1枚に75mg、スキムミルク大さじ1杯に110mgのカルシウムが含まれています。この料理を一人前食べると、1日必要量600mgのうちの約100mgのカルシウムが摂取できます。骨粗しょう症予防にお薦めの料理です。
- 〈作り方〉
- ① 油揚げは開いて熱湯をかけ、油抜きをする。
- ② 鍋に油揚げと、ひたひたの煮干しだしを入れ、煮立ったら砂糖、醤油の順に加え、汁がなくなるまで煮る。
- ③ 玉ねぎ、人参、ピーマンをみじん切りにし、

- ④ 煮た油揚げを広げて③を芯にしてくるくると巻き、片栗粉を塗って留める。
  - ⑤ ④を蒸気の上がつた蒸し器に入れて、15分くらい蒸す。
  - ⑥ 蒸し上がったたら4等分に切って皿に盛る。
- ※若い人には、チーズを入れるとか、出来上がりにケチャップをかけるという評判が良いようです。

### 信田 巻き蒸し



- 〈材料〉 4人分
- 油揚げ…4枚
  - 鶏ひき肉…160g
  - 玉ねぎ…160g
  - 人参…40g
  - ピーマン…1個
  - 煮干し…20g
  - 砂糖…小さじ4
  - 正油…大さじ2
  - スキムミルク…大さじ1
  - 片栗粉…適量

やまな会 (十日町市生活改善推進委員協議会)

# おすすめメニュー



# ALternatives<sup>⑤</sup>

Colin Crosby (コリン・クロスビー)

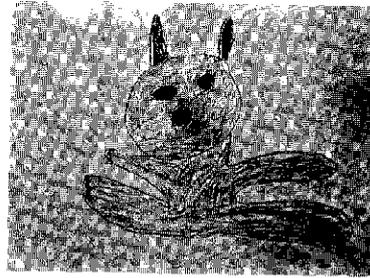
I have been very surprised to see the many Christmas decorations in stores in Japan. It has reminded me of Christmas at home. I will return to America to spend the Holidays. Christmas is perhaps the most important holiday in America. Over 90% of Americans are Christians. Christmas is the celebration of the birth of Jesus Christ. It is a time when people gather with their families to celebrate. For my family Christmas begins in early December when we buy a live pine tree to put in our house and decorate. The Christmas tree is an old German tradition that symbolizes life and hope. The days before Christmas are busy buying gifts, decorating the house and baking cookies. On Christmas eve we have a large dinner of Turkey and ham and pecan and pumpkin pie for desert. Neighbors will come over and sing Carols. We go to church at midnight to celebrate the beginning of Christmas day. The next morning we wake up and open presents. Afterwards we will gather with all our relatives to exchange cookies and visit. I wish the people of Tokamachi peace and happiness in the New Year. Yoi otoshi ol

私は、日本でもたくさんの店がクリスマスの飾り付けをしているのを見て驚きました。そして家でクリスマスを思い出しました。この冬休みはアメリカに帰って過ごします。アメリカでは、クリスマスが一番大切な祝日だと思います。国民の90%以上がキリスト教徒なのです。クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝う日、そして家族が集まる日です。私の家のクリスマスは、12月初めに生きた松の木を買って来て家の中に立て、飾り付けることから始まります。クリスマスツリーはドイツの古い伝統で、生命と希望の象徴です。クリスマス前は、プレゼントを買ったり、家を飾り付けたり、クッキーを焼いたり忙しい毎日です。クリスマス・イヴには七面鳥とハム、ベカンパイとかぼちゃパイのデザートなど、ごちそうをたくさん食べます。そして近所の人たちが集まって祝歌を歌い、真夜中には教会へ行ってクリスマスの始まりを祝います。翌朝起きたらプレゼントを開け、その後親せき同志集まってクッキーを交換したり、お互い訪問しあったりします。十日町の皆さんが、来た年と平和で幸福でありますように。よいお年を！ (12月執筆)

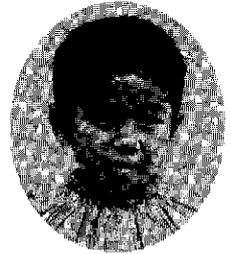
# じょうずに描けたね!

白梅保育園

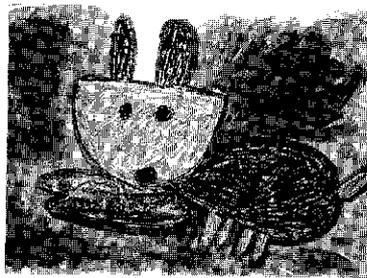
130



保育園の向かいの犬、チャコと言うんだ。僕は犬が一番好きだから、保育園に来るのが毎日楽しいよ。走っている絵だよ。



山本雄太くん  
(5歳)



チャコはおなかが白で、しっぽが灰色。おすわりもちゃんとするの。今年は赤ちゃんが生まれたの。とつてもかわいかった。



佐藤愛美ちゃん  
(6歳)



村山シゲさん

(池之平・87歳)

# その昔 そして今

70

まで反物をそって行たりしらんでした。

昭和七年ごろこの家に嫁に米ました。嫁に来たころ、八箇小学校にトラックが来て、小学校の子供たちが「おいおい、チンチン、ブーが来た」とはしゃいで、トラックにたまげていました。今は国道も無雪になって、いっぺえ車に通るども、あんころはとても珍しかったんですね。

嫁の仕事でやんは、夏場は百姓、冬は出機を織ることでした。年寄り衆が「あのあねきは、一晩で一反織ったつっお」なんて言わんで、敗けらんねやあてんで、夜の十一時ごろまで織ったこともあった。村中の女衆が競争で織らんで、どの家からも朝早くから夜遅くまで機音がしてたて。

今は、いい時代になったんがの。ばさたちが寄って、世間話をしながら茶を飲まんが楽しみだて。

私は稻子平の生まれです。幼いときは十四軒も戸数がありました。が、挙家離村して今はだれも住んでいません。冬になると十一月から四月まで分教所が開かれます。六人兄弟の一番上だったので、妹をそって分教所へ行きました。村の子供たちも弟や妹をそって子守りがたら勉強したものです。その当時の先生は、いっそ「そってきちゃんなんね」なんて言わねつけて。小学校卒業後は、夏場は家の百姓の手伝いをして、十一月になると木製の機を建てて、田植え時期まで機を織らんです。男衆の冬の仕事は、縄をなったり、雪道を町

# 5し

## 平成8年度市奨学生募集

- 応募資格 平成8年度に高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学に進学予定が在学中で、次に該当する人。
  - ①市内に3年以上住んでいる世帯の子第②学業成績が優秀と認められる人③経済的な理由で学費の支払いが困難な人④心身ともに健全な人
- 奨学金の月額 高等学校：7,000円、高等専門学校：10,000円、市内専修学校：10,000円、市外専修学校：15,000円、短期大学：30,000円、大学：30,000円
- 貸与期間 平成8年4月から在学する学校の最短期間年限の終りまで
- 提出書類 ①奨学金貸与願書②在学(卒業) 学校長の推薦書③成績証明書④戸籍謄本と住民票謄本⑤医師の健康診断書⑥平成7年度市県民税所得課税証明書(世帯全員が載っているもの)
- 申し込み 2月29日(木)までに教育委員会学校教育課(市内線22)へ。

## 税理士による

### 還付申告無料相談

2月13日(火)～15日(木)までの間、税理士事務所において少額な還付

申告相談及び申告書の作成を無料でを行います。最寄りの税理士事務所へ事前に電話連絡の上、お出かけください。

### 事前還付説明会

年金受給者やサラリーマンで医療費控除を受けられる人のために、申告書の書き方などの還付説明会を開催します。

- とき 2月5日(月)・6日(火) 午前10時～午後1時30分
- ところ クロス10 時間厳守のこと
- 持参する物
  - ▼共通 ①印鑑②筆記用具③計算器具④預貯金の口座番号が分かる書類
  - ▼年金受給者の人 ①年金の源泉徴収票②年金以外の収入がある場合は、その所得金額が分かる書類③各種保険料控除証明書
  - ▼医療費控除を受ける人 ①給与所得の源泉徴収票②医療費の領収書・証明書
- 問い合わせ 十日町税務署(52-3181)へ。

### 成人式は5月3日(金) 憲法記念日

平成8年の成人式を次のように行います。該当者には、2月中旬に案内文書を送付します。転出入者については、十日町市公民館(学

校町1番57-5011)が各地区公民館へご連絡ください。

- とき 5月3日(金)憲法記念日 午前11時～正午(予定)
- ところ クロス10(予定)
- 該当者 昭和50年4月2日～51年4月1日生まれの人
- その他 「二十歳の記録」の原稿を募集します。4000字詰原稿用紙2～4枚程度。締め切りは3月20日(火)まで。

### 雪まつり雪上カーニバル 予約ゾーン券予約受付

第47回十日町雪まつり雪上カーニバル予約ゾーン券の予約を受け付けています。数に限りがありますのでお早目にお申し込みください。

- 種類 Aゾーン：2,500円 Bゾーン：1,500円
- 申し込み 雪まつり事務局(クロス10内57-3343)へ。

### リゾートセミナー

新潟県、マイ・ライフ・リゾート新潟推進協議会では、魅力あるリゾート整備のあり方について考えるセミナーを開催します。

- とき 1月29日(月) 午後1時～4時20分
- ところ 大和町公民館コミュニティホール「さわらび」
- 講演 十代田期氏(新潟大学助教授) 渡辺貴介氏(東京工業大学教授)
- 参加費 無料

日本一の健康都市をめざして  
すこやかEG-HO

問い合わせ 保健衛生課 保健衛生係  
市内線141・142

11月29日(火)、クロス10において、すこやかエコー推進員制度の発足を記念して「すこやかエコー講演会」を行いました。

「すこやかに老いるために」と題した、新潟県環境保健部長の稲葉博氏の記念講演と、関口陽子さんによる「すこやかエコー体操」で参加者250人はなごやかな時間を過ごしました。

**記念講演の主な内容**

感染症と比較して、現代日本の成人病は遺伝・環境・原因といった要素がいま一つ起ります。健康の基準も、感染症のような症状のある主観的なものから、健康診断で医者に診断されるといった客観的なものに変わってきています。

そこで、十日町市で取り組もうとしている「すこやかエコー運動」が大事になってくるわけです。

**E A T**

(正しい食事をとる運動)

食事の大切さに加え、健康食品、輸入食品、添加物、食品のバランスなど、消費者は「栄養」についてよく知る必要があります。「過剰食」に注意しなければなりません。

**COMMUNITY**

(隣近所の声かけ運動)

人と人との関係は声かけが大切です。共感し、評価できる人間関係をつくりましょう。

**HEALTH CHECK**

(検診率100%運動)

成人病は客観的な検診が必要で、特に「がん検診」は早期発見。以上の子防策はないといえます。

**OUT DOOR**

(歩ける運動)

運動の目安は「心の疲れとからだの疲れ」が平行していることです。健康な疲れ方が大切です。

以上のことを、医師や厚生省時代の豊富な経験から、分かりやすくお話されました。

市としては、今後もエコー推進員と相談しながら、健康づくりを進めていく考えです。



# 1月 交通安全キャンペーン

## シートベルトをして

冬道の安全運転に努めましょう。冬道は雪や寒さで、道路環境が夏道とはまったく違ったものになります。運転者も、歩行者も冬道の特殊性を理解し、安全走行、安全歩行に努めましょう。特に運転者は「急」のつく、急発進、急ブレーキ、急ハンドルなどを行わないよう心がけましょう。

## 12月中の交通事故発生状況 ( )は累計

市町村	発生件数	負傷者数	死者数	
十口町市	平成7年	19(206)	28(243)	0(5)
	平成6年	19(211)	23(246)	1(7)
川西町 津南町 津中	平成7年	15(132)	24(158)	0(5)
	平成6年	9(113)	8(124)	1(3)
計	平成7年	34(341)	52(401)	0(10)
	平成6年	28(324)	31(372)	2(10)



12月29日午前1時45分ころ、市内本町2丁目地内において、自転車に乗った59歳男性が飲酒運転の21歳男性の普通乗用車に追突され、肋骨骨折の重傷を負うという重大事故が発生しています。なお、運転手は逃走しましたが同日中に逮捕されました。昨年は市内で4件のひき逃げが発生し、その内3件が飲酒運転で、いずれも逮捕されています。

## 除雪機の休日緊急修理

- 1月14日(木) 柳電機商会 ☎52-2769
- 15日(金) 小・林商店 ☎57-8507
- 21日(木) 大島機械 ☎52-7292

## 災害時相互応援協定を締結しました

十口町市は、昨年12月25日付で近隣市町村と災害時相互応援協定を締結しました。これは、昨年1月の阪神・淡路大震災や4月の県北部地震等を教訓に、十口町市が呼びかけて協議を進め、ようやく締結の運びとなったものです。

主な内容は、災害時に食糧や生活必需品等の物資応援や職員の派遣、被災者の一時収容のための施設の提供や児童・生徒の受け入れなどです。今後、応援の要請を受けた場合などに対応することになります。

なお、協定を結んだ市町村は、十口町市・小千谷市・川西町・津南町・中里村・高柳町・小国町・松代町・松之山町の2市6町1村です。

- 定員 300人(先着順)
- 申し込み 事業所等で参加の場合は会社名、所在地、参加者名、電話番号を、個人で参加の場合は住所、氏名、職業、電話番号を新潟県庁リゾート推進室(☎025-285-5511、FAX025-285-3790)へファクシミリで申し込んでください。
- とき 2月22日(木)・23日(金) 午前9時～午後6時
- ところ 新潟市東大通り2-2-18(タチバナビル)
- 受講料 7,000円(消費税は非課税・教材費は別)
- 定員 50人(先着順)
- 受講資格 満18歳以上の男女
- 申し込み 申込書を記入し、①受講料等(現金または郵便小為

## ポイラー

## 取扱技能講習会

- 講習終了証送付用の封筒(住所・氏名を記入し80円切手を貼付したもの)を添え、②日本ポイラー協会新潟支部(〒950新潟市東方代1-30新潟東方代ビル2階☎024-241-7535)へ。
- その他 教材、筆記用具、受講票を持参のこと。

## 体育・スポーツ

### 第24回市民

### スキー選手権大会

- とき 2月25日(日) 受付：午前8時、開会式：9時
- 競技会場・種目 ▼アルペン(大回転)Ⅱ下谷中峰スキー場①小学3年以下男女②小学4年男女③小学5年男女④小学6年男女⑤中学男女⑥高校男女⑦30歳未満男女⑧30歳以上男女
- ▼ノルディックⅡ古田クロスカン
- 問い合わせ 体育課(総合体育館内☎52-4377)へ。
- 利用についてお願い 利用者以外の人は、駐車しないでください。除雪作業の妨げになります。
- ②駐車の際は、屋根からの落雪に注意してください。

## 冬の体育施設の利用についてお願い

- 目的 将来にわたり公共下水道、特定環境保全下水道、農業集落排水の公共事業が見込まれない地域(30集落)と公共下水道等を供用開始している住民との維持管理費の格差を是正し、合併処理浄化槽の普及を促進することにより、公共用水域の水質汚濁防止と生活環境の改善を図る。
- 内容 十日町市合併処理浄化槽設置整備補助事業により合併処理浄化槽を設置した世帯に、維持管理費の一部を補助する。
- 対象地域 津池、菅沼、大池、赤倉、嘉勝、池谷、蔵平、上田原、小貫、三ツ山、東枯木又、西枯木又、落之水、椋木、長里、船坂、塩ノ又、中手、中平、仙之山、願入、二子、慶地、塩野、池之尻、

## 平成8年度から合併処理浄化槽の維持管理費補助制度を創設します

- 補助金額(平成8年度の年額)

人槽区分	補助金額(年額)
9人槽	13,000円
8人槽	19,000円
7人槽	30,600円
6人槽	33,600円
5人槽	44,800円
- 期間(最長で15年間)
- 認定された期間の5年間(更新手続きは2回を限度として申請することができません)
- 補助金額(平成8年度の年額)
- お問い合わせ 保健衛生課環境衛生係(☎内線4)へ。



# history

## ふる里の歴史散歩

初めての水力発電

(市史編さん室)

106

新潟県で最初に水力発電が行われたのは、明治三十六年の内ノ倉発電所（現新発田市）で、中越地方では三十七年の塩殿発電所でした。

十日町では、明治四十三年に有志で電灯期成会が組織され、やがて魚沼水力電気株式会社（岡田正平社長）が発足しました。最初は信濃川の水を使えないかという考えも出たのですが、あまりにも大規模で経費も大変なことになるので、町はずれを流れる田川を利用する小規模なものに切り替え、猿倉に第一発電所を設けました。

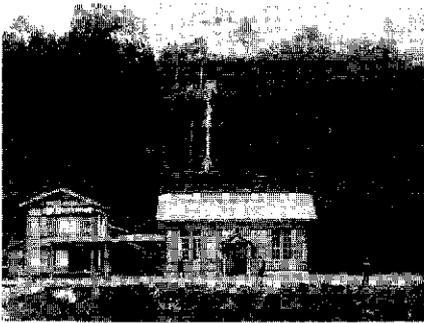
四十五年五月に送電開始。それまでのランプに比べて、世界が変わったような電灯の明るさは、町民をびっくりさせました。十日町・中条・川治の一部にまず送電されたのです。

完成するまでは、電力の効用を低く見て、事業の成果を危ぶんでいた人たちも少なくなかったのですが、電灯の安全な明るさはもとより、織機などを動かす力には完全にシャッポを脱い

でしまいました。

電力需要は日増しに多くなって、電気会社では早速第二発電所を焼野に建設し、大正八年に竣工。さらに東京電気会社から送電を受けて、大正十二、三年には給電地域を川治・水沢・田沢に広げ、十三年には川西地区へ伸び、下条は十五年に給電されました。

昭和三年に宮野原発電所（津南町）が完成したのを機会に、水量不足で効果の落ちていた猿倉発電所を廃止。その後、魚沼水力電気（株）は高田の中央電気（現東北電力）と合併して、草創期の幕を閉じました。



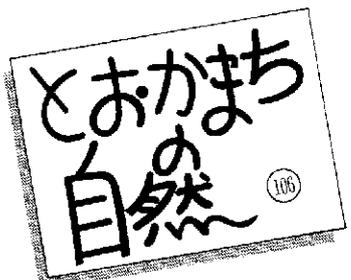
魚沼水力電気株猿倉発電所

## 今月の表紙

新年明けましておめでとうございます。1月10日号の表紙は長年、広報協力員の福崎礼子さんに市長の似顔絵を描いてもらっていましたが、今年は似顔絵ではなく、紙粘土で市長の人形を作ってもらいました。

今年10月には、珠川台地が市長の背景写真（完成イメージ模型）のように生まれ変わります。いよいよ当間高原リゾート「ベルナティオ」のオープンです。ベルナティオは、イタリア語の「美しき故郷（Bel Paese Natio）」から生まれた名前です。

台地はいま、銀世界の中。雪解けとともに全容を表します。生まれ変わる台地は市民みんなの財産。美しき故郷の誇れる風景を、皆さんの目で味わってください。



## エゾユズリハ

日本海側の山地に見られるトウダイグサ科の常緑の低木で、市内でもよく見られます。高木になるとユズリハの変種で高さは1m前後です。根元は枝分かれして地面をはっていますが、雪や寒さに負けない上手な生き方をこの木に見ることができます。

ユズリハ（譲葉）という名は、若葉が伸びてから古い葉が落ちるので、親が成長した子にあとを譲るのにたとえて付けられ、めでたい木として扱われます。また、新しい葉と古い葉の入れ替わりが著しいことから、気分を一新するという意味で新年を迎えるのにふさわしい木としても扱われ、正月の飾りになることもあります。市内をはじめ県内では、雪の下になってしまうからでしょうか、正月の飾りとしては見られないようです。（写真6月に撮影）



## 編集後記

「データが語る県産業の座標」、元旦の新聞にあった記事です。全国都道府県の産業の元気を製造業、行政、挑戦度、人と金の四つの区分で診断・分析しています。それによると新潟県は、自給品を持たない下請け企業が多い、自治体の研究開発や人材育成への熱心さでは中の下、「ベンチャー企業」の数では近隣県に比較してかなり少ない、産業を支える人と金の分析でも人口減、所得減のグループに分けられ、さんさんたるものでした。

十日町市でも同じことが言えると思います。そんな状況を打破しようと思われ、民間が立ち上げた「2005年委員会」、今年には市民会議を開催するなど期待がかかります。地域や企業の発展は、なんといってもマンパワーとそれを受け入れることのできる環境だと考えているので。

## 市の動き

(12月末日現在)

■人口	45,559人	(前月比 -19)
■男	22,418人	( 〃 -15)
■女	23,141人	( 〃 -4)
■世帯数	12,815	(前月比 +3)